

1月の帰宅時刻は
16:00です

1、2月の生活目標 「安全に気を付けて生活しよう」
登下校での雪道の歩き方や雪玉を使つての遊び方を考えます。

みそのっ子



第11号
苫小牧市立美園小学校
生徒指導部だより
令和6年1月15日

3学期 気を付けてほしいこと

一年間の締めくくりである3学期が始まりました。道路は歩道が大変滑りやすく、危ない状態です。

登下校や放課後に十分に注意をして歩くように指導をします。

例年、冬道の登下校で話題になることは、次の3点です。

- ① 交差点（特に慈照寺前）付近の路面が大変滑りやすくなっていること。ドライバーが赤信号で停止しようとしても滑って停止線で止まれず、横断歩道まではみ出してしまうことがある。
- ② 駒澤高校前の道路は、車の交通量が多く、しかも児童がいてもかなりスピードを出している。
- ③ 学校横の道路への児童の飛び出しが多い。

そこで、学校では、次のことを指導しています。

1. 交差点

○道路の1m手前で待つ。

○雪道は見通しが悪いので、必ず「止まる→見る→待つ」を行う。

2. 歩道・車道

○滑りやすいので、左右をよく確認し、注意して歩く。

○ふざけないで通学路を守ってまっすぐ家に帰る。

○雪玉を作って遊ばない。（もちろん氷も）

※雪玉三原則を守らせる。「**もたない・つくらない・なげない**」→“も・つ・な”

○道路わきの雪山には絶対に登らない。

3. 軒下

○なるべく軒下を通らない。どうしても通らなければならない時は、速やかに通る。



「自分は大丈夫」という気持ちが大きな事故や命の危険につながります。

ご家庭におかれましても「自分の命は自分で守る」という気持ちを育てていただければと思います。よろしくお願いいたします。

帰宅時刻を守りましょう

市内では、この時期でも多くの不審者情報が出ます。1月の帰宅時刻は16時です。16時には自宅に着いているように指導します。帰宅時刻前でも暗くなったら早めに帰るように、ご家庭でもご指導ください。

